

若松かねしげ四季報(冬季)

参議院議員・公認会計士・税理士 若松謙維
2017年8月1日～12月31日

都議選の疲れも癒えぬ、9月17日未明、突然の解散総選挙が沸き上がりました。10月22日までの37日間短期決戦となった衆議院総選挙でのご支援はじめ、この一年間、党员・支持者の皆さまには、春夏秋冬の移ろいを味わう暇もないほど大変なご支援を賜り、感謝してもしきれない思いでいっぱいです。この一年間、本当にありがとうございました。

衆議院総選挙では、公明党は6議席減という厳しい結果となりましたが、その原因と対策をしっかりと分析し、今後の反転攻勢につなげる戦いを開始して参ります。

1. 政局

(1) 衆院選後の政権運営と新しい経済政策パッケージ

与党圧勝で迎えた11月1日召集の特別国会は、通常、総理指名や議席確定手続き等を行い、数日の会期で閉会となります。しかし、野党から本会議（郵政民営化総選挙後以来初めて）や予算委員会での森友学園、加計学園等の審議要求が強く、また、トランプ大統領の来日、安倍総理の国連演説等の外交日程が立て込み、12月9日までの39日間の会期となりましたが、実質的には公務員給与関連法案等の審議が行われ閉会となりました。

しかし、政府・与党としては、衆議院総選挙での公約実現に多忙を極め、衆院選直後の自公連立政権合意書に記載された平成31年10月からの消費税率アップによる税収増を活用した「生産性革命」と「人づくり革命」の新しい経済政策パッケージが12月8日閣議決定され、それまでの期間は、与党内での激しい議論がありました。

また、税制改革も12月22日の閣議決定に至るまで、自公と関係団体、省庁、財務省の激しいやり取りの末、まとまりました。

そして、年末最後の与党予算編成大綱も12月14日決定され、12月22日に平成29年度補正予算案と平成30年度予算案が閣議決定されるまで、一日も気が抜けない日々が続きました。

(2) 平成30年通常国会運営

明年は、1月22日の通常国会召集が予定されています。最初に、平成29年度補正予算の審議が行われますが、併せて、働き方改革関連法案等も提出され、平成30年度予算と関連法案成立の3月末まで、スケジュール闘争が続きます。

野党の民進党は、離党議員が立憲民主党に移籍する状況が続き、年内解党し、新党結成で新規まき直しを図っています。

憲法改正の動きも、衆議院総選挙で得た313議席（310が3分の2）でも、自民公明の比例区2,554万票に対して野党2,610万票の結果では、容易ではないと言えます。

2. 参議院災害対策特別委員長・国会活動・党務

(1) 委員会活動

〔参議院災害対策特別委員長関連業務〕

災害対策特別委員長最後の任務として、7月31日、九州北部豪雨の被災地（朝倉市、東峰村、日田市）を視察し、その成果を衆議院委員会（9月5日）より早い8月10日、閉会中の委員会で審議を行いました。これらの動きが8月8日の激甚災害の早期指定決定につながったと自負しています。

〔法務委員会〕

初めて法務委員会理事の任命を受け、12月5日の法務大臣所信表明に対する質問では15分間の機会を頂きました。「いじめは犯罪」、この言葉を強く訴え、公認会計士、税理士の観点からの法務行政への問題提起等、3問の質問ができました（議事録参照）。

(2) 公明党政務調査会活動

現在、法務部会長代理（法務委員会理事）、内閣部会副部会長（消費者問題特別委員会理事）を中心に活動しています。12月15日は、法務部会で外国人技能実習機構を視察しました。

(3) 公明党税制調査会活動

現在、税制調査会副会長として、今回の税制改正論議に積極的に参加し、12月14日の党税調総会まで、10回の会合で意見を述べました。特に、事業承継税制の拡充には力を入れ、経営者の配偶者への株式譲渡も含まれることが確定し、さらに、所得税給与控除、消費税の偏在是正等で地方の立場を主張しました。

(4) GEA（地球環境行動会議）

歴代総理が会長に就任するGEAの隔年開催の世界総会が10月26日、都内で開催されました。私は副会長として安倍総理の案内役と、皇太子ご夫妻のお迎えをさせて頂きました。その際、皇太子さまが控室へ入られる前、私とイギリス留学時代のお話をされたことが関係者の間で話題となりました。

(5) 全国代表者協議会

11月10日、衆議院総選挙の総括と明後年の統一地方選と参院選への出発を兼ねた全国代表者会議が開催されました。ここで、公明党の基盤である黨員、地方議員、公明新聞の3点セットは、国内政党では公明党しかないことを改めて認識し、この基盤強化が次の戦いの勝利の因になることを共有して閉会となりました。

(6) 日韓議員連盟

12月11日、韓国から55人の国会議員（一院制・定員300人）が来日され、日本側の衆参国会議員90人を交え、全体会議と委員会に分かれて活発に議論が交わされました。私は外交防衛委員会に参加し、北朝鮮の核問題では、韓国側の与野党の意見の相違や日



韓の立場の違いをどう乗り越えるか、出口の難しいテーマに対して率直にお互いの悩みを共有できたと思われます。

(7) 北日本新エネ社会構想

現在、2年前に出版した『福島再エネ100%イノベーション』政策のバージョンアップとして、『北日本新エネ社会構想（仮題）』の執筆を行っています。このため、8月22日は北海道電力、北海道庁、札幌市、8月31日は青森県庁と青森市役所、9月6日は岩手県庁と盛岡市役所、9月15日は宮城県庁、仙台市、東北電力、12月18日は福島県庁を訪ね、調査・研究を行いました。

12月19日は、福岡県みやま市の日本初となる市民売電会社「みやまスマートエネルギー（株）」を訪ね、22日は、室蘭市の水素タウン事業を視察しました。北日本を新エネ先進地とするため、明年3月11日の出版を目指し全力を尽くして参ります。

3. 衆議院総選挙・統一外地方選挙・国会外党務等

(1) 衆議院総選挙

9月17日未明、突然の解散総選挙の情報が入り、私はその日のうちに東北方面の県代表全員と連絡を取りました。その日から10月22日投票日までの37日間、東北のホテル連泊が続き、帰宅は3日だけであり、3日に一度の着替え等の補給で戦い切りました。

大変厳しい選挙戦のため、選挙情勢を見ながら一日も気を緩めることができません、北海道10区は北海道出身の菊地秘書が担当し、北関東比例区は恩田政策秘書が、そして、私は二人の地元秘書と東北中を駆け巡り、一日で千キロ移動も数回ありました。

北海道10区のいなづまさんは513票差で競り勝ちましたが、北関東ブロックの輿水さんは5,802票足らず、次点となりました。

東北ブロックは、山形県、秋田県、岩手県で統一外選挙があり、井上幹事長が全国応援に回り、広い東北を真山祐一候補が一人で戦う機会が多く、私も候補者と同じ思いで戦いました。また、私が真山候補の代わりとして、自民党小選挙区候補者を応援しながら、比例区公明党を必死に訴えましたが、結果は前回より32,571票増の463,740票獲得しながら、43,670票足らず、真山さんは次点となり、申し訳ない思いでいっぱいです。

しかし、選挙後の分析をしっかりと行い、東北ブロックで常に公明2議席獲得できるよう、次の勝利に向けた戦いを貫いて参ります。

(2) 統一外選挙

〔会津美里町〕17年ぶりの公明党公認候補であり、8月27日時局講演会を開催して頂きました。衆院選投開票日2日後の10月24日の告示日の応援では、気持ちを切り替えて新人候補のすばらしさを訴え、2位で当選させて頂きました。

〔鶴岡市〕7月22日富樫後援会発会式、9月9日秋葉・黒井両候補の会合、23日は黒井・富樫両候補の同行。過去最高の得票を頂きました。

〔大仙市〕1議席増の2議席挑戦で、9月19日は新人の挽野候補、23日最終打ち上げは秩父候補者の応援。過去最高の得票を頂きました。



〔一関市〕9月20日は小岩・岩渕両候補の出陣の応援演説をさせていただきました。
〔横手市、由利本荘市、湯沢市〕10月8日は、公明3候補者の応援演説と小選挙区候補者の同時応援を行いました。
〔松島町〕12月1日、後藤よしろう候補の応援。町内会選挙が強い地域で2位当選。

（3）東北方面幹事長党務

〔福島県本部業務〕

毎月、県本部の執行役員会、幹事会、議員総会に出席する一方で、以下のような県内行事にも参加しました。

- ① 8月4日、JA会津よつば（長谷川理事長）からの要望で、会津地方の農産物の風評被害対策のため、東村公明党都議会幹事長（当時）にお願いし、会津地方全首長を小池知事に紹介し、小池知事から東京都が会津地方農産物を強く支援する旨の言葉がありました。
- ② 8月8日、南相馬市の（一社）藻類産業創生コンソーシアムを視察しました。藻類が地中で長年かけて生成される原油を数日で生成できる施設を視察した後、相馬市の有力者を訪ね、あいさつさせていただきました。
- ③ 8月15日、毎年恒例の終戦記念日党アピールを、福島駅前で行いました。
- ④ 8月18日、山口代表が来県し、南東北BNCT研究センターのがん高度治療施設等の視察に同行し、福島県本部夏季議員研修にも出席して頂きました。
- ⑤ 8月26日、吉野正芳復興大臣の国政報告会（いわき市）で、公明党を代表して挨拶。
- ⑥ 12月2日、郡山市で福島空港活性化シンポジウムを開催し、国、県、ANAなどの関係者を招き、150名の聴衆に、福島空港活性化の議論を聞いて頂きました。

〔福島県内首長選〕

党福島県本部代表となり、県内首長選の応援が多くなりました。9月3日はいわき市長選第一声で清水敏男現職を、広野町長選では遠藤智現職を10月29日の決起大会と11月18日最終日の選挙事務所前で最後の訴えを行いました。12月10日は相馬市市長選で立谷ひできよ現職の決起大会に駆け付け、いずれも勝利しました。

〔青森県本部〕

8月31日、青森市内で開催された北前船寄港地フォーラムに参加しました。

9月8日は、青森県本部主催の団体要望に井上幹事長、横山参議院議員、真山衆議院議員（当時）と参加し、弘前大学関係者との意見交換もさせていただきました。

10月28日は、衆院選総括のため、議員総会も含め3つの会合に出席し、今後の選挙対策を行いました。

〔秋田県本部〕

11月11日、県本部役員会に出席し、総選挙総括の議論をしました。その会合に先立ち、数件の党员支持者のご自宅に訪問させていただきました。

〔岩手県本部〕

9月5日は盛岡市内有力者を回り、夜は谷藤市長のピアパーティーに参加、11月26日は県本部主催の政経パーティーに山口代表、井上幹事長等と出席させていただきました。

〔山形県本部〕

10月30日、県本部で衆院選総括を役員で行い、今後の対策を議論しました。

12月3日は、天童で開催された第4回「究極の芋煮会」に出席し、自民党県内国会議員と後援会代表および公明党県代表や支援団体が勢ぞろいし盛り上がりました。



〔宮城県本部〕

11月14日、15日の二日間、仙台市、石巻市、東松島市の有力者を訪ね、衆院選御礼と近況報告をさせて頂きました。

〔北海道本部〕

8月2日、3日は網走市を訪ね、佐々木、永末両女性市議と、市内漁協、農協等を訪問し、3日夜の仙台市仙若会に駆け付けました。

8月21日、22日は、北海道10区の税理士会、行政書士会役員事務所を訪問し、いなづま衆議院議員支援を訴えました。22日夜は札幌市で石井国交大臣と合流し、翌23日は、歩行空間（札幌市）、象徴空間（白老町）視察に同行、その後、苫小牧総支部キャラバン（鶴川町）に参加させて頂きました。ここでは、JR線の存廃が活発に議論されました。

9月1日早朝、新青森駅から初めて函館新幹線を利用し函館市に移動しました。市内有力者へのあいさつ後、札幌市に移動し、公認会計士の会合に駆け付けました。翌2日は、夏季議員研修に参加し、私は「未来投資戦略」の政策を紹介しました。その後、新築した道本部ビルに移動して議員総会を行い、石田政調会長からの指導もあり、大変充実した研修となりました。

11月17日は、全国共通課題の高度化支援事業の再生の打ち合わせのため、北海道庁を訪ね、その夜、北海道後援会会長の傘寿のお祝いに駆け付けました。

（４）公明党支部会行事

8月2日：網走党員会に出席。要望のテーマ、「国債問題」を解説しました。

11月8日：練馬区党員会に出席。同区だけで7千人の党員数に圧倒されました。

11月25日：福島総支部会に、横山しんいち参議院議員と出席。

11月28日：青森市支部会に、国会から新幹線で駆け付け、帰りは飛行機。

12月6日：太白区太白東支部会に駆け付け、仙台市滞在時間2時間。

12月17日：会津若松総支部に出席。次期衆院選2議席勝利を誓い合いました。

（５）後援会および地元活動

〔仙若会〕

仙若会は仙台市内で開催し、毎回数十人の企業関係者に参加していただきます。8月3日は、都議選支援の御礼と暑気払いを兼ねてビンゴゲームを行い、若松事務所に集まった様々な品（例：レタス焼酎、ラオス焼酎）の説明をしながら、大変盛り上がりました。

12月1日は、真山祐一さんも出席され、参加者から衆院選における政権内での公明党の埋没感の指摘があり、しっかり受け止めて今後に生かすことを約束しました。

〔税理士による若松謙維後援会行事〕

後援会設立以降、初めての行事として10月2日、国会見学会を行いました。10名の税理士の先生が郡山から上京され、東京湾クルーズも体験して頂きました。

〔上尾市国政報告会〕

11月6日、毎年恒例の国政報告会が行われ、今回は全国後援会長の吉村作治先生の講演があり、懇親会では若翔会役員の皆さまから頂いた品をビンゴゲームの景品に使わせて頂き、150名の家族会のような盛り上がりを見ました。



〔中大白門会〕

11月25日、福島県内5支部合同白門会が福島市で開催され、学員会会長、大学理事長、そして私が来賓あいさつをさせて頂きました。この場で、地方創生の施策として、福島に中大のサテライトオフィスの設置を提案しました。

〔公認会計士〕

9月1日は北海道東北交流会（札幌市）、9月15日は東北会臨時総会（秋保温泉）、11月1日は竹谷とし子参議院議員のCPA応援隊であいさつさせて頂き、2年後の参院選のメールを頂きました。

〔税理士〕

11月26日は東北税理士会の幹部と井上幹事長を交え、仙台市で改正税制について議論し、翌27日は、全日本と東北の税理士会から要望があった事業承継税制拡充、災害損失控除創設の提案を説明するため、平木経済産業大臣政務官、斉藤税調会長、西田参院幹事長の事務所へ同行しました。

〔上尾市シティマラソン〕

11月19日、第30回上尾シティマラソン5kmコースに、帯状疱疹を抱えて出場しましたが、タイムは26分55秒（ネット26分46秒）、参加者1,679人中547位、60歳代120人中33位でした。65歳まで30分以内完走に挑戦します。

4. 若松事務所の現況報告

① 国会事務所（恩田政策秘書、菊地秘書）

恩田さんと菊地さんがサポートしています。衆院選でお二人は、北海道10区と埼玉で大活躍してくれました。

*東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館1207号室
Tel:03-6550-1207 Fax:03-6551-1207

② 福島事務所（佐藤公設第1秘書）

佐藤秘書外出時、中大先輩の保坂さんが事務所を守っています。衆院選で佐藤秘書は、福島、宮城はもとより、秋田、山形まで車両運転してくれました。

*福島県福島市浜田町4-16富士ビル1階
Tel:024-572-5567 Fax:024-572-5587

③ 盛岡事務所（太田公設第2秘書）

衆院選で太田秘書は、岩手、青森の人脈に総当たりし、得票増に貢献しました。

*事務所：岩手県盛岡市茶畑2-10-8サセイビル2階（公明党岩手県本部内）
Tel:019-656-7761 Fax:019-656-7762

④ 上尾事務所（資金管理団体〈市民フォーラム〉の活動拠点であり、妻がサポートしています。）

*事務所：埼玉県上尾市仲町1-4-16
Tel:048-777-3515 Fax:048-777-3516

以上

